

# 介護老人保健施設しおん

症 例 概 要    ご利用者    60歳代    男性    (要介護3)

利用期間    : 通所リハビリ2023年1月～現在

現病 : 左視床出血・高次機能障害・高血圧症

既往 : 心房細動

経過 : 2021年11月自宅にて右半身麻痺出現。自身で救急車を呼び搬送される。左視床出血の診断で入院。保存的治療後2021年12月石巻健育会病院へリハビリ転院となる。

2022年6月老健しおんへ入所しリハビリを継続した結果、2023年1月自宅の環境も整い退所となる。

退所日の翌日より、しおん通所リハビリを週3回利用となる。

## 内 容

「身の回りの事は出来るだけ自分でしていきながら、自宅で暮らしたい」との目標があり、リハビリ入所する。リハビリを継続した結果、車椅子の自走、トイレの移乗と動作が軽介助レベルとなり、ご自宅の環境も整い退所。週3回通所リハビリを利用する。通所リハビリ利用当初は、他の利用者さんとのコミュニケーションが上手く取れず、イライラする様子が多く見られ、1人であることが多かった。元々短気な性格もあり、スタッフが「自身で出来る所は行って下さい」と声をかけると声を荒げ協力動作もなくなり、スタッフへの暴言も見られた。他の利用者さんとのトラブルもあり、スタッフ間で話し合い、ご本人と利用者さんの間に入りお喋りをしたり、都度声掛けをしながらスタッフとコミュニケーションをとる事を意識した。その後、少しずつ協力動作も見られるようになってきた。リハビリを重ね、トイレ移乗と動作が1人で出来るようになり、自信がついたことで、午後に自主トレをするようになった。他の利用者さんとの会話も見られ笑顔が増えた。スタッフへの暴言も無くなった。スタッフとの会話の中で、麻雀が出来る事が分かり、ご本人の利用日に麻雀が出来る利用者さんを探し行う事が出来た。今では他の利用者さんを誘い一緒に楽しんでいる。奥様から、「自分で出来ることが増えて負担が減った」「デイケアの様子を話してくれて、楽しみにしているようだ」と話をいただきました。これからも出来ることが増え、笑顔の日々が続くよう支援していきたい。